

# 「無心」

人によって、見ているものは違います。  
目線や位置だけでなく、その人の知識、経験、人生が視界には影響しています。  
この作品では、敢えて台の上には何も置いていません。  
ですが、私たちはそこに何かを見だし、それを「無心」に描いています。  
私たちがそれぞれ何を描き出しているのか、是非ご覧になってください。

## 〈注意〉

私たちは「無心」に絵を描いています。  
そのため、外部からの刺激に反応できません。  
だから、私たちに喋りかけても返すことは出来ません。

また、作品内は自由に入って構いません。  
台の上に乗ってみたり、イーゼルの間を通り抜けても大丈夫です。